

2007 年度

科目名 金融論	対象学科・学年 人間人社3回生	担当者 熊田 純一
授業テーマ 金融市場についての基本理解と商品内容・性格・運用方法・派生商品の理解		
授業の概要と目標 第1部 金融市場の機能と役割・実態経済に及ぼす影響・日本経済の変遷にみる実証分析 第2部 金融市場での主な商品並びにその実践資産運用法の理解 第3部 最近の金融市場での新しい潮流		
評価方法 1 月初回授業時に全講義範囲よりペーパー試験を実施。 適時小試験の実施。 レポート提出。 (履修にあたっての注意・助言) 講義出席を 75%以上とする		
テキスト 金融論	著者 大和総研	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 (第 1 回目) 『金融論』オリエンテーション 講義の目的・概要・進め方・評価方法 (第 2 回目) 金融市場・その実体経済に及ぼす影響 (第 3 回目) 日本経済の変遷にみる証券市場の役割 (第 4 回目) 株式市場①市場の仕組み (第 5 回目) 株式市場②株価の変動要因と株価分析 (第 6 回目) 債券市場① (第 7 回目) 債券市場②利回りから財政問題まで (第 8 回目) 投資信託 身近な資産運用手段 (第 9 回目) 派生商品・デリバティブ (第 10 回目) 証券化商品・新しいファイナンス手法 (第 11 回目) これからの金融サービスと投資銀行 (第 12 回目) インベスタ・リレーションズ (I R) (第 13 回目) 実例に学ぶコンプライアンスの重要性 (第 14 回目) 総括と今後の金融市場の役割 (第 15 回目) 確認テスト		